



広報

おゆみ

第63号

令和2年1月15日

発行：町内総務部

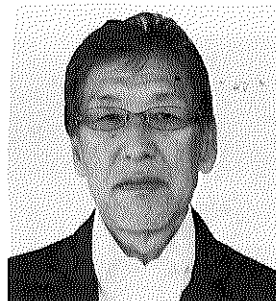
生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

令和二年を迎えて



市長 丸嶋 義雄

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素は町内会活動全般にわたり温かいご支援、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

最近、全国各地において、大地震や集中豪雨などの自然災害が日本列島を襲い大きな被害をもたらした。国民の不安が高まっています。風台風十五号と雨台風十九号の接近により大変大きな被害に見舞われ、死者も多数出るという恐ろしさを経験しました。

今回の台風により、町民の皆様が安心して暮らせることが町内活動の基礎であることを肝に銘じ、早急に災害に強い町づくりに取り組みます。

災害は、その恐ろしさが忘れ去られた頃に再び起こるものであるから、災害から被害を最小限に抑えるためには、自身や家族の命と財産を守るために、自分の身は自分で守る、との考えのもとに、日常的な災害に対する備えや、災害時の対応を行っていくことが町内会からのお願いです。

町内会は、災害時に近所や町内の方々と助け合いが円滑にできるように、日常

から地域の防災訓練・自主防災活動への参加、高齢者・障がい者の支援等の計画を実施し、防災対策を進めていきます。

副会長 佐藤 薫

明けましておめでとうございます。

昨年三十年の平成の時代が終わり、国民の皆さんが穏やかな令和の時代を望んでいましたが、残念な事に九月、十月の台風十五号、十九号、二十一号の大雨により、千葉市内に大きな被害をもたらしました。会員の皆さんも被害をうけられた方がいらつしやると思います。お見舞い申し上げます。

今年は、大きな災害もなく平和な一年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

副会長 中村 洋一

新年おめでとうございます。

令和二年になりましたが、未だに生実町にも台風の被害のあとが残っておりま。生実町会館も雨樋等が壊れた為に年末より工事用の足場も掛けられ、会館ご利用の皆様にはご迷惑をおかけしておりますが宜しくお願ひ致します。また、被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

本年度は、町内会長の任期満了のため選考委員が昨年の十二月の合同会議の際に選出されました。ご協力いただく組長様ありがとうございます。会員の皆様にもすでに回覧でお知らせしておりますが、推薦用紙は会館に用意しておりますので、お越し頂きご記入ください。役員も三月末までが任期となりますので

で、任期終了まで務めさせていただきます。結びに、今年は災害が無く穏やかな年であります様に祈念申し上げます。

総務・会計部

部長 増田 文夫

新年おめでとうございます。町内会会員の皆様には輝かしい令和のお正月を迎え、お健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

令和元年は気象の影響を大きく受けました。町内会では祭礼行事が中止となり、台風十五号、台風十九号そして十月二十五日の大雨による被害、被災された方々にお見舞いを申し上げますと共に一刻も早い復興をお祈りいたします。会員の皆様と共に安全・安心な生実町を作っていきます。

本年が、良い年でありますよう祈念いたします。

環境部

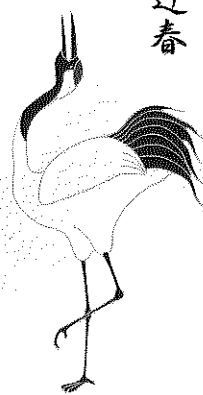
岡田 幸治

明けましておめでとうございます。

平成から令和へと元号が代わり、初めてのお正月を輝かしく迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

環境部は、年間を通じて町内の美化活動を推進しており、ゴミステーションの見回りや、不法投棄の回収並びに監視を行なっております。ゴミの回収日、分別等ルールに沿って

迎春



ゴミステーションを利用いただき、また、陰ながらゴミステーションの清掃をはじめ、町内の美化活動に貢献されている方々に心より感謝を申し上げます。また、昨年は、九月九日に千葉市へ上陸した史上最強クラスの台風十五号をはじめ、台風十九号や観測史上二位となる千葉県豪雨と立て続けに大雨に見舞われ、町内においても、家屋屋根の一部損壊、塀の倒壊、浸水、倒木、停電などの被害が発生し、その対応に追われているにもかかわらず、この台風、大雨の影響による生実池や生実神社の倒木の整理、清掃に際しまして町内の皆様をはじめ、諸団体の皆様、町内企業の皆様にご協力をいただき対処できましたこと、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

余談となりますが、外国人が来日して一番驚くことそれは「道路にゴミが落ちていないこと」だそうです。日本は資源が少ないからこそ物を大切に、ゴミを減らす、リサイクルする、清掃すること徹底して、とても綺麗な国という印象のようです。(海外ではゴミの分別ができていないようです。)

日本にいると当たり前すぎて分かりませんが、綺麗な国、清潔な国と言われることはとても嬉しいことです。

そんな印象をずっと持ち続けてもらいたいと思いますし、それ以前に、自らの町を自らが率先して綺麗に保つことはとても気持ちのいいものです。

綺麗な町を維持するために、今後も環境部は丸一丸となって生実町の美化活動を推進してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

防災防犯部

部長 仲居 一彦

新年おめでとうございます。

日頃より防災・防犯活動にご理解ご協力くださりまして心より感謝申し上げます。

昨年は台風十五号、十九号という大きな災害が続き、生実地区でも停電や暴風による家屋の損壊等多くの被害が発生しました。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

近年の様々な災害により皆様の防災意識も高まっていることと思います。町内会でも防災備蓄品の充実を図る等、万が一の災害への備えを強化してまいります。地震・台風・水害等いつおこるかわからない災害に町民一人一人が防災意識を持って備えましょう。

今年の防災訓練は三月八日(日)です。多くの皆さまの参加をお願いいたします。

また、青少年が巻き込まれる事件が生実町でも発生しています。『安心・安全な生実町』をモットーに町内会としてもパトロールを強化してまいります。町民皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

文教体育部

藤井 克秀

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、それぞれの形で新しい年をお迎えのことと存じます。旧年中は、町内会活動にご理解ご協力を頂き感謝に堪えません。昨年を振り返ってみますと、大きなイベント開催では天候に悩まされることが多かったように思います。全国的にも自然災害が頻発し被災された方々には、心より一

日も早い復興をお祈りいたします。

自然災害の脅威を感じる年であり、当地域・施設の発生時対応について考える年でもありました。

様々な課題に対して取り組んで行けるよう生実町の為に邁進する町内会を目指してまいります。

また今年は、東京オリンピック開催の年でもあります。今年一年が生実町にとって飛躍の年になることと町民皆様のご多幸を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



◀ 11月3日 生浜地区体育祭

青年会

会長 飯屋 清

あけましておめでとうございます。

平素より青年会活動に多大なるご理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の台風や豪雨により被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。

私共青年会は、町会行事への協力や、生実池の鯉幟上げ、生実神社奉納演芸大会、諸先輩方より受け継いだ伝統の継承など多岐に亘り活動しております。

青年会活動にご興味のある方や、賛同しご入会いただける方は、お近くの青年会員や執行部まで御連絡下さい。今後とも青年会活動にご理解・ご協力を賜ります様、宜しくお願い致します。

婦人会

会長 田鎖 かづ子

あけましておめでとうございます。

町内の皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は災害が多く発生し、各地に甚大な被害があり生実町でも長時間にわたり停電、屋根の損壊などの被害に見まわってしまいました。お見舞い申し上げます。

日頃は、地震対応の避難訓練ですが、台風、大雨による水害等の対応も必要になってくることを実感した令和元年でした。

婦人会では以前、安否確認の旗を町内の皆様に配布させていただきましたが、世帯数が増加した事で町会より旗の依頼を受けまして現在作成中です。その際に生地のご提供をお願いしましたところたくさんの方の生地のご提供がありました。紙面をお借り致しましてお

礼申し上げます。ありがとうございます。

本年も町内会の行事、東小見守り活動、その他微力ではありますが婦人会ならではの協力をしてまいりたいと思っております。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

子ども会

会長 藤澤 佳邦

あけましておめでとうございます。

初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より子ども達の安全を見守りいただき、また、子ども会活動へのご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和初めてのお正月を迎えました。昨年を振り返ると慌ただしくも考えることの多い一年であったと思います。

報道される事件、事故は痛ましいものばかり、身近なところでも台風や大雨による甚大な被害に見舞われました。

先行き不透明だからこそ、親同士やご近所同士、地域での連携協力、ひとつの繋がりがより大切なものであると感じます。

子ども会では、町内会・諸団体行事への参加・連携を通じて、子ども達が地域社会を知り、心身の健全な成長を支えることを目的とした活動を行っております。これからも子ども達に色々な体験や経験の場を提供していきたいと考えています。

まだ子ども会に参加されていない皆様、新年の新たな取り組みとして、子ども会活動への参加をしてみたいかがでしょうか！

今年も皆様方のご協力、ご指導をお願い致しますと共に温かく見守って頂きますよう、よろしくお願い致します。

百寿会

会長 青柳 孝治

新年おめでとうございます。

平素より老人会の活動につきましてはご理解ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

私共は高齢化に伴う老化予防と地域社会の貢献を目的に各種の活動を行っております。その理由は、加齢に伴い運動機能と認知機能が低下するフレイル対策のため少しでも予防出来れば良いと思っています。

法華経に「長寿を以て衆生を度せん」とあり、長寿とは長遠の寿命のことですが今までの経験や知恵を生かして社会に尽くしなさいと。それが長寿の秘訣です。

ただ健康食品を食べて長生きするだけでは味気ないのではないのでしょうか。そういう意味で私たちはグラウンドゴルフ、ゲートボール、輪投げ、輪踊り、編み物、旅行、下校パトロール、青色パトロール、町内清掃等自分のできる範囲で和気あいあいと活動を行っておりますので今後ともよろしく願ひいたします。

当会は入会をご希望の方を常時お待ちしておりますのでお気軽にお声かけ下さい。なお、入会申込書は生実町会館の受付に置いてあります。



▲百寿会 いも煮会



▲百寿会 茨城・五浦温泉に一泊旅行

消防団

部長 岸 健一郎

明けましておめでとうございます。

平素より消防団活動に御理解、御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、台風十五号、十九号等で、多くの被害が生じました。被災された皆様方に、謹んでお見舞い申し上げます。

生実町消防団では災害等に備え年間を通して、町内各所に設置してある消防器の点検・巡回、火災予防週間に町内巡回、操法大会に向け訓練及び大会出場、生実町花火大会の警備など、地域防災活動を行っています。

消防団では、健康で二十歳以上の男性を募集しています。

私達と一緒に、地域防災活動を行い、災害が起きた時は家族の命を守る男になり、又生実町の皆様を助けられる男になりませんか？

御興味のある方は、見学からでも構いませんので、お近くの消防団員に声をかけていただくか、毎月一日・十五日に消防器具置場において定例を行っておりますのでお越しください。宜しくお願いします。

防災会

会長 大塚 洋紀

明けましておめでとうございます。

令和二年の輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

町内の皆様におかれましては、日頃より防災活動に対するご理解とご協力を頂きまして厚く感謝申し上げます。

本年も微力ながら町内の皆様のお役に立てるよう防災活動していきたいと思っております。



皆様と共に活動してまいりますので、よろしくお願い致します。

スポーツ振興会

理事 北見 泰也

生実町の皆様、新年おめでとうございます。

町民の皆様には日頃よりスポーツ振興会の活動にご理解ご協力頂き誠にありがとうございます。

令和二年もスポーツ振興会の行事に多くの皆様の参加を、お待ちしております。

又町内会の行事にも参加させて頂き、生実町が健全、健康で安心して暮らせる町内になる様にお力添えできればと思っております。

令和二年が皆様にとって良い年になる事を願います。

生実神社

総代表 黒須 秀夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

町内の皆様方には日頃より神社行事に際しご支援ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年令和元年はおめでたい祝賀の年でありました。然しながら異常気象の影響でしょうか千葉県は前代未聞の台風十五号の直撃を受け甚大な被害に見舞われました。皆さまの中にも被害を受け大変な思いをされた方もいらっしゃる事と思います。

神社の山の木も大変な被害を受けました。神社の役員だけでは到底対処できず町内会長に相談し町内の皆様のお力をお借りして木の伐採や片付けをして頂きました。大変お世話になりました。有難うございました。そしてその後また十九号の上陸を受け神社行事

である湯立て式と秋季大祭もやむなく中止となってしまいました。長い歴史の中でも極めて稀な事で非常に残念に思っております。そんな中で七五三の合同祈願祭には十組のご参加を頂きました。天候にも恵まれ餅投げなども有り、お子様を始めご家族ご親戚の皆様がの晴れやかなお祝いの声であふれました。今年はおリンピックも開かれ記念すべき年になります。どうか良い年になります様お祈り申し上げます。そして今年も役員一同精一杯役目を果たさせて頂きますが皆様のご支援ご協力宜しくお願い申し上げます。

民生・児童委員

代表 戸田 功夫

明けましておめでとうございます。

日頃は民生委員・児童委員活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。令和元年十二月一日付けで、民生委員・児童委員の三年に一度の改選があり、九年度民生委員・児童委員として活動されてきました川嶋祥生委員が退任されました。川嶋委員のこれまでのご尽力に感謝いたします。

新たに山田等委員が選任され、川嶋委員の担当区域を引き継ぎますので、よろしくお願い致します。

少子高齢化、単身世帯の増加する中で、介護、育児、障害、貧困等の問題を抱える世帯や生活上の悩みを相談できずに孤立してしまふ高齢者や生活困窮者などに対する支援が課題となっております。

民生委員自身もアンテナを高くして情報収集に努めますが、地域の皆様の近くで、そのような情報がありましたら、民生委員にご連絡をお願いしたいと思います。

地域の福祉に関して、行政やあんしんケアセンター等の関係機関とのパイプ役として問題解決に向け活動を続けてまいります。

商工業会

会長 山本 広

あけましておめでとうございます。

日頃生実商工業会店をご利用頂きありがとうございます。

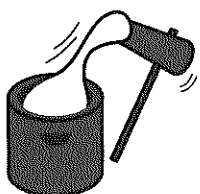
昨年九月九日未明、千葉市中央区に台風十五号が上陸し県内に甚大な被害をもたらしました。上陸直後には県内ほぼ全域の約九〇万戸が停電し、暴風により多くの住宅が損壊しました。停電が二週間続いた地域も多く、台風が去って二十日以上復旧していない地域もありました。

災害に遭われた皆様に商工業会会員一同心よりお見舞い申し上げます。

生実商工業会一同一丸となりサービス向上に尽力をつくり町内の行事に参加して参りますので本年もよろしくお願致します。

又地元企業の皆様の新規入会を随時募集しておりますので近くの会員に申し込みください。

町内会の益々の繁栄と町民の皆様の御健勝をお祈り申し上げ新年のあいさつに代えさせて頂きます。



＊はやし連＊

代表 岸 健一郎

明けましておめでとうございます。

日頃より町内活動にご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

はやし連は、盆踊り花火大会、生実神社の祭礼行事に参加協力させていただいております。

生実町ははやし連を代々継承していく為にも、小学校低学年のお子様から高学年の方に教えていきたいと思っております。

昨年は、台風の影響で、祭礼行事が中止になり、新しく加入した子やはやし連一同、とても残念な思いでした。

指導者や高学年の先輩に教わり、一生懸命、稽古に精進し、今年は昨年の気持ちも込めて皆様に披露したいと思っております。

太鼓稽古をなかなか多く出来ませんが、生実神社の社務所を借りて稽古をしています。興味のある方は連絡を下さい。連絡先 080-5436-5575

新しい気持ちでの連携を

淑徳大学 学長 磯岡 哲也

二四八番目の元号である令和の新时代を迎えて初めての新年です。生実町町内会と淑徳大学との連携も十二年目を迎えます。地域社会の大切さを理解する人材育成に多大なご助力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年から、本学の受け皿が「磯岡ゼミ」から、「サービスマーケティングセンター」に変わりました。学長の職務が多忙になりゼミを担当できなくなったためです。しかしこれまで同様、スタッフの一人として、生実町町内会にかかわらせていただきます。体育祭、盆踊り・花火大会、子どもみこしなど、その都度ボランティア学生を組織し、他

の教員・職員の力も借りて町内のイベントに参加させていただきたいと存じます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

組長になって

一番一組組長 山口 壽代

今回初めて組長をやらせていただきました。町内会の会議があることや集金、花火大会のお手伝いがあることなど、前任の組長さんから丁寧な引継ぎがありました。しかし、実際に体験してみると、行事のお手伝いや回覧文回しにあたふたと日々を過ごし、あつという間に一年近くが経ってしまったというのが率直な感想です。

最初に参加したのが、町内会の会合でした。役員さんや各組長さん達、百人以上の方々が生実町会館に集まり、会議が行われる様子は圧巻でした。生実地区は歴史のある町という事は知っていました。一七〇〇所帯余りをまとめ、行事が滞りなく行われるよう尽力されている役員の方々に、頭が下がりました。

町内会の運動会では、組長だからと義務的に参加したもの、高齢者が多い組や小学生のいる組がチームになり、大玉ころがしや綱引きに大いに笑い、年齢を忘れて楽しむ事ができました。毎年花火の音は耳にしていたのですが、参加してみると中々楽しいものでした。と同時に、誰もが気軽に参加できるよう組長が呼びかけをし、パイ役にならなければいけないと思いました。

また、回覧文を持って歩いていまして、台風十五号と十九号の被害に遭われたご家庭を目にすることがありました。ブルーシートがかけられた屋根や落ちたベランダなど、復旧には、まだ時間がかかるようです。各行事が無事に行われるだけでなく、

今後の天災に備えましても、益々高齢化が進む中で、生実町地区の皆様が手を携え、助け合っている街になりますよう願っております。一年間ありがとうございました。

二十二番一組組長 糸井 和代

日頃より町内会の活動にご尽力されている全ての皆様に感謝申し上げます。

この土地に移り住んで十五年目に組長の役が巡ってきました。集金の際は「初めまして」の方々がばかり。ようやくご挨拶の機会が訪れたのね。というかんじでした。

前期・後期の会費、花火の寄付と三度の集金は大変ではありますが、顔を合わせるという事は大事なことで実感しました。

回を重ねる度に会話が増え、知り合うことができた。特に高齢の方々の不安は切実で、真剣に取り組むべき課題であることも痛感しました。諸問題を共に取り組む仲間ができて嬉しかったです。

初めて参加した運動会では、幼児からお年寄りまで楽しめる内容で、毎年楽しみにしているという声も多く聞かれました。

私も久々に大きな声を出し、勝負に熱が入り、連帯感を味わえた気持ちのよい一日でした。

これらは組長になったからこそ知ることができたと思っております。

「遠くの親戚より近くの他人」と良く言われますが、台風十五号・十九号、大雨と続き、不安の最中ご近所の皆様の存在がどんなに心強かったことか。

しかし、これは日頃のコミュニケーションがしっかりと繋がっていると思えます。

この一年間、貴重な経験をさせていただきましたが、今後も地域の皆様と共に、安全で安心して住める素敵な町づくりを目指していきたいと思えます。ありがとうございました。

生実のむかし ⑪

今井 公子

九代目生実藩主は天保十年（一八三九）九月に初めて生実にお国入りし、墓参りや社寺を参詣し領分の視察をしました。そうして十一月五日に猪狩りを見物することになり、その準備は十月十六日割元（生実の篠崎弥兵衛）から、猪・鹿が居る山野を調べ、猪・鹿が他所へ逃げないようにし、獵師を入れないようにすることを、北生実・小花輪・平山・遍田・野田（現在の菅田町）・有吉・下郷・上郷・南生実の野山が所在する九か村へ通知しました。その後に村々の名主を招集して三回の会議をしていきます。十一月三日生実名主兵右衛門（関谷さん）が、羽織・は

んてんが出来上がった飯豊利八浜野村名主代から届いたので、代金を持って受取りに来るようにと南生実・古市場・上郷・下郷・遍田・平山へ通知。十一月四日（猪狩り前日）割元が、南生実・下郷・浜野へ人足七人ずつ（三か村で二十一人）を午前三時までに、

弁当持で陣屋に差し出すよう通知。また、上郷・野田・遍田へは、御陣所（猪狩りを見物する本陣）係の村は建四五十枚くらいずつ出して置くこと、水と薪を充分用意することを通達しました。

ほかに、茂呂村鶴田家（権名上郷名主家）の家計簿（万貫帳）には、佐和村穴倉半平家（佐和村名主家で鶴田家の親戚）へ兎狩り酒手・猪網の礼金を十一月に渡している記録があります。

しかし、何所の山から猪や兎を追い出して、何所へ捕獲用の網を仕掛け、何所に本陣を設営したかは記録がありません。でも、害獣を追い出す勢力（せこ）村々から人足を動員するの絆纏や指揮をする村役人の羽織を揃いで新調し、本陣には蓑を敷いた見物席を設け、水や薪を用意して飲食に備えていますから、この盛大なイベントを藩主は大変喜んだことでしょう。

藩主は、十一月十五日に笠森観音へ参詣し、十九日に江戸へ戻りました。（注：本文の月日は旧暦です）

編集後記

新年おめでとうございます。

昨年町内会活動にご協力いただきありがとうございました。

平成から令和へと変わった昨年は災害の多い一年でした。共に安心して暮らせる町づくりができますよう、今年も皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

この一年が皆様にとりましてすばらしい一年となりますようご祈念申し上げます。（総務）

六価クロム

水質検査のお知らせ

日時 2月2日（日曜日）

午前8時～10時

場所 生実町会館

生実神社

詳細は回覧板にてお知らせいたしますが、時間等お間違えないようにご協力お願いいたします。